

「英語×AI」授業訪問 in 室戸市

1月19日に室戸市の吉良川中学校へ「英語×AI」の授業を見に行かせていただきました。室戸市ではすべての中学校で「Terra Talk」というAIソフトが導入されています。この1年間「英語×AI」という研究テーマで、主にELSAについて研究を進めてきましたが、それ以外のAIソフトを使用している自治体があると知り、今回授業訪問へ行かせていただきました。吉良川中学校では中学2、3年生の授業を見させていただきました。

【TerraTalkとは】

TerraTalk（テラトーク）は、一言でいうと「AI（人工知能）を相手に、24時間いつでも英会話の練習ができるアプリ」です。

人間ではなくAIが相手なので、「間違えたら恥ずかしい」という心理的なハードルが低く、特に日本人の英語学習者や教育現場（学校・塾）で広く活用されています。



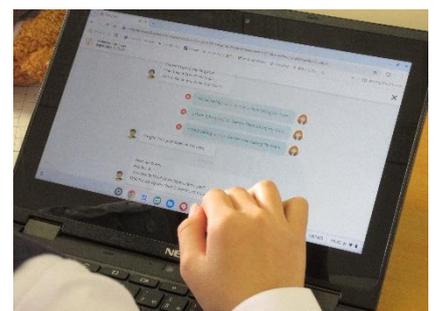
【Terra Talkの主な機能】

①会話練習	AIと対話形式でロールプレイ。 ヒント機能もあり、何を言えばいいかわからない時もサポートしてくれる。
②発音ドリル	苦手な音（LとRの違いなど）を特定し、集中的に発音トレーニングする。
③単語・並べ替え	リスニングした音声を元に、単語を並べ替えて文章を作る練習。
④弱点克服ドリル	AIがこれまでの学習データから、生徒が間違えやすい問題を自動抽出して出題してくれる。

【中学2年生】

中学2年生のクラスでは、授業の冒頭の「帯の時間」を使って、重要単語である「比較級better」の復習に取り組んでいます。ここでは、ただ問題を解くだけでなく、タブレットから流れる音声を聞いてバラバラの単語を正しい順番に並び替える練習をしています。この学習の最大の強みは、「間違えたその瞬間に、答え合わせが終わる」というスピード感です。

もし間違った回答をしてしまっても、システムが即座に「ここが違うよ！」と赤字で示してくれます。これまでは先生に丸をつけてもらうまで待つ必要がありましたが、AIなら一瞬です。生徒たちは「次は正解したい！」という気持ちで、ゲームのコンティニューのように何度も何度も繰り返し挑戦していました。この「自分で間違いに気づき、すぐに修正する」プロセスこそが、本物の英語力を支える基礎になります。



【中学3年生】

中学3年生は、さらに一步踏み込んだ「AIとの自由な対話」に挑戦しています。テーマは「自分のお気に入りのもの (My Favorite Things)」について。

Terra Talkの良い点は、「会話の内容が文字として出ない」ことです。普段の学習では、どうしても教科書や画面の文字を目で追ってしまいがちです。しかし、文字が見えてしまうと、知らない単語が1つ出てきただけで頭がフリーズしてしまい、会話を諦めてしまうことがよくあります。「音声のみ」で勝負することで、生徒たちは「相手が何を言おうとしているのか」を必死に聞き取ろうと、驚くほどの集中力を見せてくれました。これは、まさに海外の人と対面で話す時と同じ状態です。文字という「補助輪」を外すことで、耳が鍛えられ、会話のキャッチボールそのものを楽しめるようになっていきます。

また、来年度実施される英語の「CBT (ICTで行うテスト)」への対策もされていました。チャット機能を使って英文をタイピングする練習も取り入れており、話す力だけでなく、デジタルで発信する力も同時に磨いています。



授業を見させていただいて、以下の点がTerra Talkのいいところだと思いました。

①「家庭学習」とリンクさせやすい

Terra Talkには多くの課題が準備されており、授業者は授業内容と合う課題を選択即時配信ができます。宿題を作成する手間が省け、教師の負担軽減になります。また、生徒は自分のペースで学習に取り組むことができ、ペースが速い生徒はどんどん新しい問題に挑戦でき、その間ペースがゆっくりで支援が必要な生徒に教師がサポートに入ることができます。それぞれの学習スピードに合わせたサポートができることも素晴らしいと思いました。

②豊富な英会話トピックが選択できる

ELSAと同様でこのアプリでも英会話の豊富なトピックが準備されているので、学習者は自分のレベルに合わせて英会話の練習ができます。先述したように、会話内容が文字化されないので生徒は会話に集中でき、繰り返し練習すると英会話の力の向上に繋がるのではないかと思います。教師の支援として、会話を継続させるテクニックや、より会話を膨らませる表現を教師が支援するとさらなる会話力の向上に繋がると思いました。(以下参照)

会話を継続させるときに便利な表現		会話をより膨らませるときに便利な表現	
I see! That's cool!	なるほど! いいね!	Why do you think so?	なぜそう思う?
Sorry? Could you say that again?	なんて? もう一度言ってく れませんか?	Tell me more about that.	もっと詳しく教えて。
How about you?	あなたはどうか?	What kind of ~do you like?	どんな種類の~が好き?
What does ○○ mean?	○○ってどうい う意味?	When did you do that?	いつそれをしたの?
Let me see... Well...	ええと	I like soccer because ...	私サッカーが好きですな ぜならば…だからです。